

総事業費	829 千円
交付金額	414 千円

地域の実情と課題

○性別役割分担意識に否定的な人の割合(H28:61.7% ➡ R2:71.7%)

「性別で役割分担をするべきではない」と思う人が年々増えてきています。今後、各年代に合わせた取組を今後も行う必要があります。

○地域・家庭・職場での男女の平等感

地域・家庭・職場での男女の平等感は年々増えていますが、どの分野も40%弱でまだまだ啓発や各種取組が必要です。

事業の特徴

令和4年度は、第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の初年度であり、5か年計画の弾みをつけるため、市長とともに関係団体の代表者とイクボス宣言を実施しました。また、出雲市男女共同参画センターや平田ふれんどりーハウスを中心に講座を行い、地域や家庭等における男女共同参画意識づくりを促進しました。

＜実施事業の一例＞

○市長のイクボス宣言

市長が商工会議所・商工会・農業協同組合・森林組合・漁業協同組合・及び小学校・中学校校長会の代表者、市の幹部職員とともに研修を受講し、イクボス宣言を実施。

○ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)

テーマ:「ワーク・ライフ・バランスの基礎知識」「不妊治療と仕事の両立について」等

事業の効果

【効果検証の概要】

事業効果については、市長が委嘱する出雲市男女共同参画推進委員会で検証しています。

【数値目標】

○男女共同参画出前講座の参加者数 目標値:400人 ➡ R4実績:663人

○ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)の事業実施数(R4～R7:4年間) 目標値:20事業所 ➡ R4実績:6事業所

☞ 地域や企業等、各所へ働きかけていくことで、どちらの出前講座も目標値達成に向け順調に取り組むことができました。

目的・目標

「第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の基本目標

- I 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり
- II 人権が尊重され安全安心に暮らせる社会づくり
- III 推進体制の整備

【数値目標】

- 男女共同参画出前講座の参加者数 目標値:400人
- ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)の事業実施数(R4～R7:4年間) 目標値:20事業所

連携団体

出雲市男女共同参画のまちづくりネットワーク会議

【構成団体】

商工会議所・商工会・関係団体・各事業所・個人等

【事業内容】

事務局は出雲市男女共同参画センターが持ち、女性活躍推進に関わる事業を市と協働で実施

＜令和4年度＞

市と共催で「ビックリ！するほど社内が元気になるイクボス活用セミナー～明日から実践できる事例発表と徹底分析～」を開催しました。市内企業経営者や管理職21名が参加し、活発なセミナーになりました。



今後の課題

①事業の更なる推進

今年度から始まったイクボス宣言事業を一層進め、市内各地でワーク・ライフ・バランスの機運が醸成されるよう、引き続き事業所や企業へ働きかけを行います。

②新たな地域や事業所への働きかけ

これまで出かけた地域や事業所の整理・把握を行い、まだ一度も出前講座を実施できていない地域や事業所へ向けて働きかけを行います。

③職員のスキルアップ

各種研修会への参加や情報収集等を通して、職員の更なるスキルアップを行います。

事業の概要

市長のイクボス宣言



《概要》

令和4年8月24日、市内企業や事業所にワーク・ライフ・バランスの機運を広げるため、市長が商工会議所、商工会、農業協同組合、森林組合、漁業協同組合及び小学校・中学校校長会の代表者、市の幹部職員とともにイクボス宣言を行いました。宣言には出雲市議会の萬代議長、大場総務委員長、そしてイクボス研修の講師をして頂いたNPO法人ファザーリング・ジャパンの安藤代表に立ち会っていただきました。市長の宣言にあわせ、各所属長も研修受講後にイクボス宣言を行い、それぞれワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。

また、「出雲力(出雲市の持つあらゆる力を結集したもの＝出雲の持つ総合力)」を発揮できる企業等を増やすため、「出雲市イクボス宣言企業登録」を創設し、認証企業にはロゴマークをご利用いただいています。引き続き、市内へ働きかけを行い、イクボスやワーク・ライフ・バランスの考え方が広まるよう各種事業に取り組んでいきます。

イクボスとは

職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績や結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のこと



出雲市イクボス宣言登録企業ロゴマーク

職場

企業向け出前講座



《概要》

従業員の働きやすい職場環境をつくるのが、離職防止や人手不足解消の鍵となることから、出雲市では誰もが安心して働きやすい職場づくりのため、企業・事業所へ無料で講師を派遣する出前講座を実施しました。

今年度は、申込団体と協議し、「ワーク・ライフ・バランス」や「不妊治療と仕事の両立支援について」等をテーマに6事業所で講座を開始し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図ることができました。

～参加者の声～

- ・育児と仕事のバランスがとれるように、家庭でもしっかり話し合っていきたい
- ・誰もが働きやすい環境をつくっていければいいなと思った
- ・女性だけでなく、男性にも大切な“不妊”への理解について考えられてよかった

地域

男女共同参画出前講座



《概要》

男女共同参画のまちづくりを進めるためには、市民一人ひとりが「男女共同参画」について正しい理解と認識を深めることが大切であるため、申し込みのあった地域や学校、職場などが主催する学習会や研修会へ出かけ、各種講座を開催しました。

今年度は、地域の防災組織や学校などから多くの申し込みがあり、幅広い年齢層の方々へ男女共同参画の啓発活動を行うことができました。

～参加者の声～

- ・女性の目線になって考える必要があると気づいた
- ・何気なく子どもに日常的に言っていることが、性別による無意識の思い込みがいくつかあることに気づいた